

# 南山城

議会だより



No.141

2023.11.1

南山城村議会



みなぎる  
青春  
【笠置中学校】

9月  
定例会

2 P 補正予算

太陽光発電事業者からの寄付道路に村がガードレール設置予算 可決

6 P 整備計画

月ヶ瀬口駅前整備を含む辺地計画変更

7 P 委員会報告

総務厚生 避難所設置状況の確認

土木経済 上野・南山城線崩落の視察

9 P 一般質問

7人が村政を問う

16P むら北南

住民の生命と財産を守る月ヶ瀬NTの消防団



# 村がガードレール設置予算可決

9月定例会

## 副村長に中嶋孝浩氏を選任

令和5年第3回定例会は9月7日から28日までの会期で開催しました。

議案審議として議案2件、補正予算5件、令和4年度決算認定5件、同意案件1件、議員発議1件。議案2件は8日に可決。補正予算5件と決算5件は予算決算常任委員会（廣尾委員長）に付託。13日14日に審議し全員賛成で可決。

28日に本会議を再開し、委員長報告の後、全員賛成で可決。また、同意案件は賛成多数で同意。議員発議は全員賛成で可決。7日には7人が一般質問をしました。

### 予算決算常任委員会

#### 令和5年度 一般会計補正予算(第4号)

補正額(増)

4699万円

補正後 歳入歳出総額

29億8244万円

#### 質問・答弁

Q 村道認定された奥田の道路安全対策で、ガードレールは600mを全部つないでしまうより、浚渫の重機も入れるよう

A 今後20年、30年と管理ができる施設にした方が賢明ではないか。  
A 管理上必要であれば、途中で一旦切る所は出てくる。現地を確認して、適当な箇所を見ながら対応したい。

Q 本郷コミセンの修繕の内容は。  
A コミセン2階の研修

室からの避難経路である非常階段の踊り場に穴が空いている。

Q コミセンが雨漏りしているが、修繕計画は。

A 事務室、和室とトイレ部分などの雨漏りを確認した。過去に2回、雨漏りの対策を行ったが、解決には至っていない。来年度以降に予算計上を考える。

Q 過去2回の費用や検査など全て文書で資料の提出を。

A 予算計上の時には過去の経過も含めて文書で説明する。

Q 住宅改修の2軒の家は、どこにあるのか。入居する人は、ほぼめどがたつての改修か。

#### 一般会計補正予算(第4号) 主な事業概要 総額 4699万円

##### 増額補正されたもの

|            |        |                  |
|------------|--------|------------------|
| 道路維持補修事業   | 1243万円 | ● 押原奥田線ガードレール設置  |
| 茶振興対策事業    | 1097万円 | ● 乗用型茶園管理機3台導入補助 |
| 移住定住推進事業   | 360万円  | ● 空き家バンク住宅改修2件追加 |
| グラウンド管理事業  | 280万円  | ● 総合グラウンド変電設備改修  |
| 産地パワーアップ事業 | 245万円  | ● 碾茶炉ライン導入補助     |
| 庁舎管理事業     | 120万円  | ● 本郷コミセン外部階段修理   |
| 農道等整備事業    | 117万円  | ● 浅子農道修繕         |

# 太陽光発電事業者からの寄付道路に

**Q** 防災備蓄品、具体的にどういったものを予定しているのか。

**A** ニュータウン地内に1軒と大河原地内に1軒、山内地内に1軒ある。空き家バンクで改修が必要な物件で入居は確定していない。

**A** 今までにない備蓄品で、粉ミルクはスティック状、アレルゲン除去したものなど。歯が生えてないお子さんの煎餅。おにぎり、パン、長期保存用のゼリー。備蓄品を更新・増量していく。

**可決 全員賛成**

## 令和5年度 特別会計補正予算

### 国民健康保険(第1号)

**補正額(増)**

4116万円

**補正後 歳入歳出総額**

4億5026万円

### 質問・答弁

**Q** 歳入で、保険税500万円の減額になっている。加入者の所得も減っている。原因は。

**A** 当初予算12月計上時736人、6月賦課の時点は719人で、被保険者は17人減少。

令和4年度は、農業所得の方が、3年度の高収入

益作物次期作支援交付金により雑収入の増加。4年度は交付金がないため、5年度は雑収入が減り、農業所得が大幅に減少。

**可決 全員賛成**

### 簡易水道(第2号)

**補正額(増)**

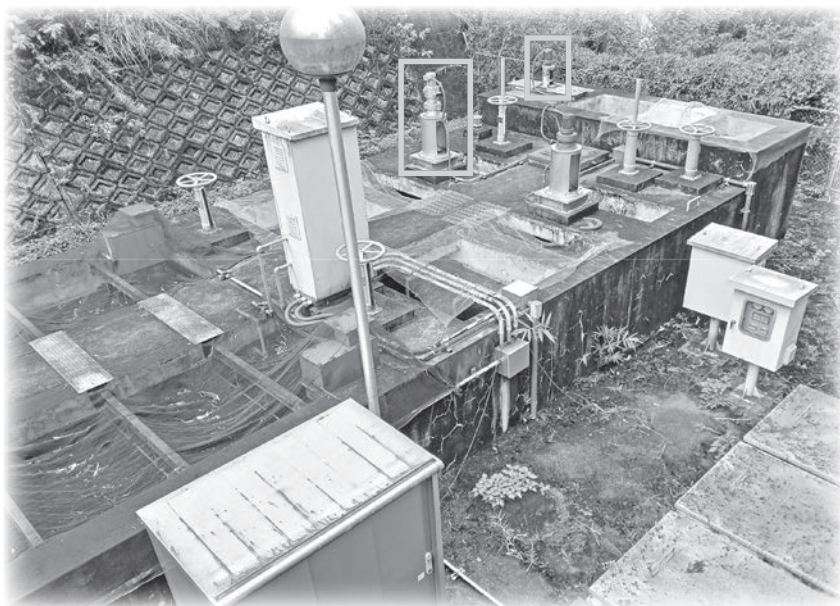
734万円

**補正後 歳入歳出総額**

2億5607万円

### 質問・答弁

**Q** 山城谷川浄水場で修繕するフラッシュユニット、フロキュレーターは



山城谷川浄水場で修繕する機器

どういったものか。

**A** 薬品を入れフラッシュユニットで水と攪拌。フロキュレーターは、

水が薬品と結合して、汚れが落ちていくためにゆっくり回す機械。モーターが摩耗したので交換する。

**可決 全員賛成**

### 介護保険(第1号)

**補正額(増)**

4392万円

**補正後 歳入歳出総額**

4億7505万円

### 質問・答弁

**Q** 償還金利子及び割引

料返還、2400万円の内訳は。

**A** 国庫補助金1809万円。府補助金115万円。支払基金に返還が103万円。一般会計に戻す分が介護給付、職員事務費と合わせて423万円。

**可決 全員賛成**

### 後期高齢者医療(第1号)

**補正額(増)**

347万円

**補正後 歳入歳出総額**

7400万円

### 質問・答弁

**Q** 歳入で、特別徴収が350万円減、普通徴収が480万円増はなぜか。

**A** 特別徴収減額の要因は1月から7月の賦課の移動までに33人が亡くなっている。

普通徴収の増額分は、7月までに44人が後期高齢者となった。

**可決 全員賛成**

3 令和5年度補正予算

6 令和4年度決算認定

7 常任委員会報告

9 一般質問・徳谷

11 一般質問・奥森

12 一般質問・齋藤

13 一般質問・木下



令和4年度 決算報告

審議内容

一般会計（認定第1号）

歳入総額 27億8119万円

歳出総額 27億1561万円

質問・答弁

歳入歳出差引額 6558万円



令和6年指定管理者募集（道の駅）

**Q** 管理事業で「道の駅」指定管理者を令和6年に募集しなければならぬ、どこを見直すのか。

**A** 仕様書を見直す。指定管理料と施設使用料など、募集も含めて村で検討・調整していく。

**Q** 母子保健事業で、生まれるまでお母さんとの相談は100%繋がることのできているのか。

**A** 母子手帳発行時に、面談。8カ月ごろに希望者に訪問する。生まれた後は1カ月後に訪問し、子育ての不安を取り除くため、保健師がアドバイスをしている。

**Q** 高齢者検診。

**A** 毎年、国保、後期高齢者の方に受診券を送り周知している。アドバイスのことができればと、検診の中身をしっかりと見直して、予防につなげていく。

**Q** 個別浄水器設置補助事業野殿地区で1件、童仙房で13件と数字的に低い、今後の取り組みは。

**A** なぜ申し込んでいただけなのか、申込み用紙とアンケートを送っている。広めていく。

**Q** 防災備蓄品の購入で、アルファ化米や保存水などを買っている。村はそれを有効に活用しているのか。

**A** 賞味期限が切れる物は、廃棄処分をし、新しく更新をしている。今後、防災教育に絡めて、また、防災訓練の時に、そうした消費期限が切れそうなものを提供していく。

**Q** 一般寄附金と指定寄附金ふると寄附金を頂いて、支出は上げてあるが、頂いた点数や口数は、

**A** 総額1446万3千円。寄付件数996件。月平均40件ぐらいある。返礼品の人気は道の駅の「むらちやプリン」や季節限定では「ブルーベリー」など。

**Q** 保有の公用車で、消防車は、15台から13台になっている。消防車を減らしているのか。

**A** 2台のうち1台は、消防団の押原と本郷は統合され、それに伴いかなり年数もたっていた1台を廃車した。



村内の防災備蓄品（備蓄倉庫）

**Q** 1台は、どこの地域が減ったのか。

**A** 消防団の押原と本郷は統合され、それに伴いかなり年数もたっていた1台を廃車した。

承認 全員賛成

# 特別会計決算

## 国民健康保険 (認定第2号)

歳入決算額

4億8478万円

歳出決算額

4億3916万円

歳入歳出差引額

4561万円

質問・答弁

## 介護保険 (認定第4号)

歳入決算額

4億9495万円

歳出決算額

4億5207万円

歳入歳出差引額

4289万円

質問なし。

承認 全員賛成

## 後期高齢者医療保険 (認定第5号)

歳入決算額

7198万円

歳出決算額

6969万円

差引額

229万円

質問・答弁

Q 人間ドック及び村の検診状況は。

A 令和4年度は人間ドック単体は、11人。脳ドックは1人。そして人間ドック、脳ドック併用は

2人。

また、村の検診の状況は、医療機関検診248人、集団検診46人、合計で294人。前年度と比べ24人の増加。

受診率は、令和3年度は43・83%、4年度は、46・89%、後期高齢者医療の関係については、受診率が増加している。

承認 全員賛成

## 簡易水道 (認定第3号)

歳入決算額

2億5538万円

歳出決算額

2億5086万円

歳入歳出差引額

451万円

Q 84万円は、新生児誕生に対する負担金か。

A 国民健康保険の加入者で、1人あたり42万円の助成で2人分。

承認 全員賛成

A 計画を出してもらい、順次、支払いされている。現在4万510円になっている。滞納の方は4人に減っている。

赤ちゃんすこやかに



MR I



# 月ヶ瀬口駅前整備を含む辺地計画変更



## 辺地の総合整備の変更

南山城村が行う、高尾・田山・野殿・童仙房辺地に係る公共的施設（令和3年～5年）の総合整備計画の変更。

### 主な内容

- ・月ヶ瀬口駅前整備事業
- ・法ヶ平尾立石線改良
- ・浄水施設及び排水施設等改修・更新工事
- ・保健福祉センターエアコン更新工事
- ・南山城村保育園エアコン更新工事
- ・バチギ農道改修工事
- ・野殿地内農道改修工事

## 村道の路線認定をする件

太陽光発電開発事業者が工用道路を南山城村へ寄附。これを村道として路線認定。

### 主な内容

- ・路線番号 209
- ・路線名 押原奥田線
- ・起点 小字砂田26番3
- ・終点 小字柗ヶ谷1
- ・延長 893m
- ・幅員 6.0～6.5m

### 質問・答弁

**Q** 資料では終点の柗ヶ谷1番地から奥田島ヶ原線までの三叉路も拡幅されているが、これの取り扱いは。  
**A** こちらは、現在の押

質問・答弁 なし  
可決 全員賛成

**Q** 三叉路では平面が一体でない。のり面の高さも違う、工用道路と従来の村道が2本あり、2路線に見えるが。  
**A** 1路線の中に区域変更として、道路台帳に載せることは可能。

**Q** 道路台帳には附図が必要だが、委託費等の費用の対応は。  
**A** 委託費用は他の路線も含め、当初予算で準備している。

**Q** この村道の利用時期はいつごろか。  
**A** 今回、村道としてまず路線認定を行い。安全施設としてガードレール等を設置後、年内には開通予定している。

**Q** ガードレール以外の安全対策は予定あるのか  
**A** 今のところ他は予定はない。

**Q** 村道用地を引き受けるときに、道路構造令に沿って、何で安全施設も付けて譲渡を受けないのか。  
**A** 村も道路構造令に沿って、ガードレール設置を要求したが、事業者側からは工用道路舗装が限度と回答。

**Q** 今回を教訓として、二度とないように開発指導、協定書の締結等を進めるよう指摘する。

**Q** この新しい村道になったとき、旧道はどういう位置づけか。  
**A** 両方とも村道として位置づけ。

可決 全員賛成



## 「アスベスト対策」意見書採択

### 主な対策

- ・健康被害者への救済の予算確保
- ・地方自治体の監視体制の強化
- ・被害者の実態把握
- ・飛散防止対策の実施状況調査

【議員発議】  
建設アスベスト被害者の救済とアスベスト対策の拡充を求める意見書

採択 全員賛成  
採択された意見書は国へ提出されます。

### 同意案件

## 副村長に中嶋氏を選任



住所 小字殿田平尾 91番地2  
氏名 中嶋 孝浩 (なかじま たかひろ)  
年齢 61歳  
任期 4年

同意 賛成多数

# 避難所設置状況の確認

第5回 8月22日

【場所】

議員控室

【説明員】

総務財政課・杉本課長

【内容】

(1)災害時における避難所設置状況について。

◎台風7号の場合

8月13日

・高山ダム計画的放流  
8月14日

・18時 避難所開設(9カ所)  
8月15日

・2時11分大雨警報発令  
消防団招集

・3時15分洪水・暴風警報発令

・7時 避難所要員交代  
22時 避難所閉鎖

【課題】

・発電機が必要だ。

・本郷コミセンの雨漏りのため、避難所として

使えない。

・南大河原会館の水害に備え、やまなみ避難所にしたが遠い。

・小学校への避難にバスが出たが、やまなみからの出発なので家から遠い。

・備蓄品は学校にも整備し、常時点検を。

(2)防犯カメラの設置について。

説明員退席の後、委員のみでの議論をする。

・村内に空き家が多く盗難にあっている。

・農機具の屋外での盗難被害。

・それらの事から、防災無線で注意喚起の放送を行ったり、区の役員が夜間の見回りをした。

・地域の出入り口に防犯カメラの設置ができないか、検討すべきだ。

第5回 8月22日

【場所】

崩落現場・第2会議室

【日時】 8月22日  
13時15分～14時

【説明員】  
建設環境課  
仲辻課長補佐

【内容】  
①現場視察  
②第2会議室で課長補佐より、ドローン撮影の動画による説明

【日時】 8月22日  
14時15分～15時

【場所】 第2会議室

【説明員】  
JA京都やましろ  
伊吹課長

【内容】  
茶市場の状況及び生産状況について

【日時】 8月22日  
15時～16時

【場所】 第2会議室

【説明員】  
産業観光課 徳田課長

【内容】  
南山城村の振興計画(改訂版)で説明を受ける

【意見】  
ひとつひとつ確実に実施してほしい。  
・村の産業もなにか一つはやるべき。

# 上野・南山城線崩落の視察



合同委員会で視察 (南大河原)



本郷と南大河原の避難所 (やまなみホール)



京都地方税機構

第2回定例会が令和5年8月7日  
に開催されました。  
主な案件は次の通り。

|         |           |
|---------|-----------|
| 支出済額    | 24億6770万円 |
| 不要額     | 5388万円    |
| ※村負担金   | 518万円     |
| 認定 賛成多数 |           |

【決算認定】

○令和4年度 一般会計

歳入歳出決算  
歳入 25億2158万円

相楽東部広域連合

第2回定例会が令和5年7月27日  
に開催されました。  
主な案件は次の通り。

○令和5年度 一般会計補正予算  
(第1号)

補正額(増) 750万円  
補正後 歳入歳出総額

8億3258万円  
笠置小学校給食室浄化槽改修工事  
和束小学校公用車購入  
可決 全員賛成

○相楽東部広域連合議会の個人情報  
の保護に関する条例制定の件

可決 全員賛成



笠置小学校給食室改修工事

京都府後期高齢者医療広域連合

第2回定例会が令和5年8月25日  
に開催されました。  
主な案件は次の通り。

○令和5年度 一般会計補正予算

電算処理システム機器更改業務経  
費の明許繰越  
繰越額 6億円  
可決 全員賛成

○令和5年度 特別会計補正予算  
(第1号)

補正額(増) 30億5991万円  
補正後 4057億7105万円  
後期高齢者医療給付費等準備基金  
可決 全員賛成

【決算認定】

○令和4年度 一般会計

歳入歳出決算(認定1号)  
歳入 13億3442万円  
歳出 12億1146万円  
差引残額 1億2297万円  
認定 賛成多数

○令和4年度 特別会計

歳入歳出決算(認定2号)  
歳入 3984億3112万円  
歳出 3880億1386万円

【専決処分】

○後期高齢者医療に関する条例の一  
部を改正する条例  
承認 全員賛成

差引残額 104億1726万円  
認定 賛成多数



京都府の電算システムとつながる村の端末



# 村政を問う

一般質問 Q&A

徳谷

村長

## 高齢者施設整備の現状は

### 府と意見交換会を行った



村有地の進入路は（今山）

**Q** 高齢者施設整備は、進入路工事費1億7670万円を予算化した。

- ①** 施設入居希望者は、現在何人なのか。3力年の推移で提示されたい。
- ②** 予算の執行率はどうか。
- ③** 事業者の誘致はどうか。
- ④** 立地、運営には京都府の認可が必要だがどうか。
- ⑤** 南山城村社会福祉協議会は40人のスタッフの方がきめ細やかな対応をされている。誘致においても、現状の存続を確認したい。
- ⑥** 介護保険料の動向は。
- A** 村長 ①年度初めの4月1日の待機者は、令和3年度5人、4年度4人、5年度は3人である。



徳谷 契次 議員

一般質問は事務の執行状況、将来の方針などの所信や疑問をただし、政治責任を明確にし、結果として、「現行の政策変更や新規政策を採択」させる効果があります。

質問時間は、質問と答弁を合わせて45分間です。また、村長には議員の質問に対する反問権を付与しています。

### 通学費 検討しているか

**Q** 先の6月議会において財源・概算費用を示し、高校生の通学費補助について質した。

答弁は「具体的な数字が出た。検討する。」であったが、その後の経過は。

**A** 村長 直ちにはなく、中長期的な課題として認識している。

### Q 答弁は後退した。

伊賀市は市外者も伊賀鉄道の定期代を市が半額負担にした。6年度から県立高校に行けるのに併せて補助を実施すべきだ。12月議会には設置条例が必要で、下宿・寮生も同等の支援が必要だ。

### 災害時(停電)の整備を

- Q** 8月14・15日の台風7号は長時間にわたる停電があった。停電時の備品の充実が必要である。
- ①** 本部の今後の計画は。
- ②** 各消防団については。
- ③** 各避難所については。
- ④** 健康維持に必要な人数の把握、対応が必要。
- ⑤** 飲料水の確保は。
- A** 村長 ①防災無線のための無停電設備があり、本部維持に整えている。
- ②各詰所に発電機は整えていて、複数の部もある。
- ③避難所に発電機の設置はない。今回の停電で必要性を大いに感じた。
- ④命に係わるので、福祉・保健・医療の連携で対応を考えていきたい。
- ⑤給水車の配置、ペットボトルの配布をしてきた。家庭では食料品の備蓄をお願いしていきたい。
- Q** 消防団に消火活動用ではなく、停電用の発電機を支給されたい。
- 無給水地区の避難所には、井戸ポンプの発電機を行政で整備されたい。



# 村内の放置竹林の対策は

村長

## 森林環境譲与税などを活用したい

**Q** 良好な里山景観と安全な暮らしを守るため、



放置竹林の整備を

地域で問題となっている放置竹林について、今後どのような取組を考えているのか。また、一度伐採してもすぐに伸びてくるため、5年間の整備が必要だと考えるが、どのように対処していくのか。

**A** 村長 良好な里山景観の創出と土砂災害防止の観点から、放置竹林対策も検討していかねければならないと考えている。森林環境譲与税などの財源を活用していきたい。また、他の自治体の制度、京都府や林野庁の制度も参考にしている。

### お茶の生産基盤の強化を

**Q** 所信表明に「村の農業特産品の創出、高品質で高付加価値の商品化目指し安定した収入を実現

する」とあった。取組状況と今後の展開についての考えは。



ひろおまさお 廣尾正男 議員

**A** 村長 「茶業振興対策事業」の活用により、南山城村の特産品である「茶」の高品質、高付加価値化に向けた生産基盤の強化を積極的に推進している。

南山城村の農業特産品の創出と高付加価値化に取り組みべく引き続き検討を重ねていく。

### 村内に防犯カメラの設置を

**Q** 村内で侵入窃盗被害

が多発している。防犯カメラの設置なども有効な方法であると考え。被害に遭わないように村としてどのような啓発、対策を講じているのか。

**A** 村長 防災行政無線



村の入り口に防犯カメラを

で注意喚起の放送や広報車による村内パトロールを実施。

村タク車両にステッカーを貼付、日々の走行中に見守り活動を実施している。

防犯カメラの設置については、様々な手法を検討したい。



奥森

## 高齢者福祉施設の誘致の状況は

村長

## 参入希望の事業者あり



おくもりよしはる  
奥森由治 議員

**Q** 高齢者福祉施設整備に向けて、前回の介護保険事業計画では、需要量等の整合を図りながら検討するとされていた。所信表明では、誘致に積極的に取り組むとされている。その経過は。

**A** 村長 住民アンケートにおいて、「ショートス



有効活用が待たれる施設用地（今山地区）

テイ「グループホーム」「365日対応デイサービス」の在宅介護サービスが住民のニーズが高い結果となった。

在宅介護サービス単独では安定的な事業運営が難しいことから、事業者の申し出もありショート

ステイやリハビリ特化型デイサービスが提供できる複合型特別養護老人ホームとして計画を見直し、誘致となった。

**Q** この地域での施設運営するにあたっての、マ

ンパワーの確保は、どうなっているのか。

**A** 村長 その点については予定事業者に聞いています。

離職者も少ないと聞いている。

**Q** 社協との協議は進んでいるのか。

**A** 参事 社協とデイサービスが競合する。

社協もニーズ把握している、そのサービスと一線を引いたもので、その結果も社協と協議した。今後も協議を重ねていく。

**Q** 土日の開設や時間延長などを社協にお願いしているのか。

**A** 参事 現状では難しいと回答を得ている。

**Q** 社協が無理という部分とリハビリ特化でやるということか。

同じパイの取り合いにならないのか。すみ分けが難しいのでは。

**A** 参事 サービス提供状況も把握したうえで、

計画を事業者が提示している。笠置、島ヶ原、月ヶ瀬も視野に入っている。

**Q** 社協が一番懸念をしている共存は。

**A** 村長 事業者は摩擦を避けたいと言っている。将来の変化はわからないお互いに切磋琢磨してほしい。

**Q** 共存出来るよう充分協議してほしい。

**特産品の創出、6次産業化の具体策は**

**Q** 所信表明では、特産品の創出と6次産業化の推進で安定収入の実現を目指すとしているが、具体策は。

**A** 村長 特産品のお茶については、被覆資材など支援をし、生産基盤の強化を積極的に推進している。

**Q** 長年特産品の開発をしているが、いまだに商品化されていない。

**A** 村長 儲かる仕組みが必要、小規模であるがチャレンジしている。



村特産品のお茶（道の駅）

# その後の高校生通学補助の考えは

村長

## 実施に向けた調査検討をする

**Q** 6月議会でも訴えましたが、高校生の通学補助を住民からは「都市部と教育の平等性を図るために高校生の通学補助を

求める請願」が提出されました。村長からは「具体的な補助の仕組みは考えていない」と答弁されました。その後の状況は。

**A** 村長 ①ゴミ出し困難者の実態把握については、地区や民生委員さん、地域包括ケアシステムなどの力を借りて対応している。

地域のボランティアの協力を得て、福祉活動との連携が非常に重要であると考えている。

②現在、相楽東部広域連合から民間委託により、伊賀市の焼却施設に集めて、焼却処分をしている。

生ゴミのリサイクルは各家庭の取り組みに委ねており、家庭ゴミ自家処理容器的補助を行っている。

将来的には生ゴミのリサイクルは考えていく必要がある。

③プラスチック容器包装については、水洗い等で汚れを落して、リサイクルできる状態にしていた



うめ もとしょういち  
梅本章一 議員



その後の高校生の通学補助は (大河原駅)

### ゴミの今後は

**Q** ①高齢化に伴い、家から離れたステーションにゴミを出すのが難しいゴミ出し難民対策は。②生ごみのリサイクルの取り組みは。③リサイクルしにくいプラスチックは、可燃ゴミとして処理できないか。

多くのが大前提ある。どうしてもリサイクルできないものは、その他プラスチックゴミとして最終処分場に埋め立てられている。

### 緊急防災・減災事業債で庁舎建替は

**Q** 緊急防災・減災事業債の拡充は5年間延長で、令和7年度までになっている。

**A** 村長 緊急防災・減災事業債の制度は地方債充当率100%、地方交付税交付金算入率70%の非常に有利な制度となっているが、施設が津波浸水想定区域内等で、採択要件を満たしていない。庁舎建替えの有利な財源、建設方法など分析していきたい。



有利な財源確保で、庁舎建替えを



齋藤

請願書に応え、早期通学補助実施を

村長

実施を前提に調査・検討する



齋藤和憲 議員  
さいとうかずのり

**Q** 6月議会で生徒保護者が提出した「高校生の通学補助の請願書」が採択された。共産党は4年前から実施を要望してきた。「住民が主役」の立場から、即実施すべきではないか。



早急に高校生に通学補助を（月ヶ瀬口駅）

**A** 村長 請願書については、真摯に受け止めている。実施に向けて調査・検討をする。

**Q** 請願書は全議員賛成で採択し議会の意思として、要請した内容だ。そのような答弁でいいのか。再度確認する。

**A** 村長 前向きに実施に向けて調査、検討していく。

**Q** 通学補助をできない

大きな理由は何か。  
**A** 村長 検討内容は予算を交通対策か子育てかで検討している。

**Q** 来年実施前提で調査・検討をしているのか。  
**A** 村長 そのとおり。

**Q** 高校生3年の保護者も請願書名している。できれば今年の半年でもやっていただきたい。  
**A** 村長 ①工事車両の通行経路は決定していない。②業者決定後、早急に対応する。

村タクの土日祝日運行実施を

**Q** 土曜日のニュータウン線での通院や村バスで、部活動参加ができていた。しかし、村タクは土曜日運行がないので、不便との声がある。村民に要望があれば、検討すべきだ。村バスで削減した経費で、村タクの土日祝日の運行をすべきだ。  
**A** 村長 土日祝日の運行要望は村民からある。交通予算を削減した認識はない。公共交通全般を村タクだけに託すのは難しい。今は考えてない。

進入路について自治会・区に説明を

**Q** 福祉施設等予定地への進入路について

**A** 村長 ①ニュータウンの進入路は確定したのか。②住民への周知や安全対策は。

**Q** ニュータウンは来年総会もあり、早急に方向付けをすべきだ。

メガソーラー業者は村との約束を守っていない

**Q** 業者との約束は、稼働までに村道移管や太陽光発電の道の駅への設置が条件だが、守られていない。  
**A** 村長 村道は8月25日に移管。太陽光は7月設置だったが、現在も着手されていない。

**Q** 完成はいつか。  
**A** 財産施設課長 具体的な回答はない。



村タクの土日祝日の運行実施を（大河原駅）

⑤令和5年度補正予算

⑥令和4年度決算認定

⑦常任委員会報告

⑧一般質問・徳谷

⑨一般質問・奥森

⑩一般質問・齋藤

⑪一般質問・木下



鈴木

# 避難所に空調設備の必要性は

村長

## エアコンはある方がいい

**Q** 6月に小学校が避難場所に指定されたが、空調設備もなく備蓄品は後から搬入された。また、8月には長時間停電の地域もあった。対応は。

**A** 村長 6月にはバスでやまなみから小学校へ移送した。8月の台風7号では長時間停電で水道の節水も呼びかけた。

**Q** 本郷と南大河原での避難所は、安全ではない。対策本部の判断は適切だったのか。

**A** 村長 南大河原会館と雨漏りしている本郷コミセンは避け、やまなみとした。

**Q** 9月6日、本郷周辺で7時から58ミリ以上の土砂降り。濁水で水道水の取水もできなかった。今までの常識での対応ではだめだ。

**A** 村長 災害の種類・規模によって対応を考えていく。



鈴木かほる 議員

**Q** 小学校への避難開設時、学校との連絡は。

**A** 村長 相楽東部広域連合教育委員会に連絡。

**Q** この暑さの中、空調設備の必要性を認識しているか。

**A** 村長 エアコンはある方がいい。大型送風機はある。備蓄品の配備確認をする。トイレなど備蓄品を予算計上している。

**Q** 28災害式典は台風で中止。防災訓練や防災フェスタ、記録を残すなどの計画はあるのか。

**A** 村長 小学校体育館などで開催を検討中。

**補聴器助成など村自慢できる高齢者施策を**

**Q** 独居・高齢者のみ世帯への村の独自施策がな

**A** 村長 住民税非課税世帯に3万5千円を支給した。

**Q** 高齢者難聴の補聴器補助をすべきではないのか。

**A** 村長 実態を掴んでない。聴覚障害者には助成がある。相楽聴覚言語センターと連携し、相談回数が増加等検討する。

**Q** 先ず、実態調査から。京都府議会でも補聴器購入に公的制度を求める意見書が全会一致で採択されている。高齢者に村独自施策を。

**Q** マイナ保険証を見直し、保険証の存続を

**Q** マイナ保険証取得、世論調査では、7割以上が不安を表し「保険証廃止は反対」の強い世論がある。

止は反対」の強い世論がある。保険者は申請によらず資格証を発行できるとある。村はどうするのか。

**A** 村長 法律に基づきマイナンバーカードと健康保険証一体化を進める。カードを取得されない方には資格確認書を発行し保険診療を受けられるようにする。



保険証の存続を



村の体育館にもエアコンを（設置済みの八幡市の学校）



一般質問

木下

認定こども園の検討状況は

村長

令和6年度に子育て会議で審議



きのした きみこ 議員  
木下喜美子

**Q** 令和4年度施政方針で村長は、現保育所を認定こども園に改めるとされたが、今年度の方針では触れられていない。認定こども園はどうなったのか。昨年一年でどのような方向性を示したのか。



認定子ども園どうなるのか（保育所）

**A** 村長 今年度にアンケートを実施して令和6年度に子育て会議で審議する。認定こども園は一つの考えであり、保護者のニーズや本村に合った形態について調査・分析する。

高齢者福祉施設の誘致について

**Q** 村長は今年度、介護サービス提供事業者を誘致すると表明された。誘致できれば村民が安心して暮らすことができ、大変期待する。しかし前回地域密着型施設事業者を誘致すると積極的にアピールされ、実際、事業者と話を進めていると村民に期待することを言われた。しかし、事業参加者がなく、実現に至らなかった。その経過と結果について、村長からの説明はなく、諮問機関の答申の中に記載されただけである。村長は、村民に対する説明責任を果たすと言われたが①何故、議会や村民に説明しなかったのか。②地域密着型施設の誘致を断念した理由は何か。③今回、村が提示する誘致条件はどのような内容か。

**A** 村長 ①総務厚生常任委員会、事業展開は難しいと説明した。村民には令和2年から3年にかけて高齢者福祉計画、及び介護保険事業計画のサブコメを行い事業計画の周知をした。②地域密着型施設は当村では地域的な地形立地条件により

経営が成り立たず、事業参加者がなく断念した。③今回の誘致条件は、土地は売却する。80床規模の広域型特別養護老人ホームで、通所介護、訪問介護、ショートステイ等を併設し、リハビリ特化型のサービス提供が可能な事業者選定を計画している。

NTにベンチの設置を

**Q** 道の駅の開設や医療施設の移転は、村民の多くに喜ばれている。一方

でNTの高齢者にとって、急勾配の長い坂道がバリアとなっている。通院、買い物に出かける高齢者のために、ベンチの設置が必要と考えるがどうか。

**A** 村長 村は坂道が多い。高齢者に負担が大きく、通院や買い物に支障となっている。しかし、歩道にベンチを設置するには道路法や安全面、維持管理等の問題があり、みなさんの意見も聞きながら他の方法も視野に検討する。



80床規模とされる高齢者施設建設予定地（今山）

④令和5年度補正予算

⑥令和4年度決算認定

⑦常任委員会報告

⑨一般質問・徳谷

⑩一般質問・奥森

⑪一般質問・齋藤

⑫一般質問・木下





団体紹介コーナー No.133

# 南山城村消防団第一分団第五部 部長 山田 義雄さん



月ヶ瀬NTの消防団

## 住民の生命と財産を守る 月ヶ瀬NTの消防団

一人の青年が過疎村に移住し、その消防団に入って活躍するドラマがありました。この村でも40年前の住宅開発により、若い移住者によって、消防団が設立され、今も頑張っています。

### 消防団設立

村に1976年に月ヶ

瀬NTが造成され、1977年から入居が始まりました。村の消防本団や行政の応援のもと、1984年4月に南山城村消防団第一分団第五部として設立されました。それまでは今山の消防団に入っていました。

今では、村の操法大会優勝。相楽大会優勝。府大会出場など、村の消防団の一員として頑張っています。

### 日常の消防団活動

消防団の日常活動は定例として毎月第1日曜日にNT内の消火栓の点検とホース格納庫の資機材の点検を実施しています。

### 消防団の悩み

消防団の大きな悩みは団員のなり手が少なく、勧誘に苦労しています。また、団員の高齢化もあり、操法大会への人員確保が悩みです。特にNT

これ以外には自治会からの要請で空地の草刈りなどの美化活動を年2回実施。

本団の行事として春・秋の火災予防運動。年末警戒でNT内と小学校の巡視活動。2年に1回で操法大会出場に向けて練習などを行っています。

### これが目標

消防団の大きな目的は住民の生命と財産を守ることであり、そのために日々鍛錬しています。

NTでも団員の高齢化は進んでいます。NTでは若手なので、自治会の青年部としても、頑張っていきたいと思っています。



NT防災部と消防団共同の消火栓訓練

議会だよりへのご意見・ご要望は議会事務局  
☎0743-93-0121  
または [d\\_gikai@vill.minamiyamashiro.lg.jp](mailto:d_gikai@vill.minamiyamashiro.lg.jp)まで  
「議会だより」は村のホームページでもご覧いただけます。  
南山城村役場ホームページアドレス  
<http://www.vill.minamiyamashiro.lg.jp>

南山城村 議会だより

検索

### 12月議会日程表 (予定)

- 12月1日(金) 一般質問
- 5日(火) 議案審議
- 11日(月) 予算決算常任委員会
- 12日(火) // (予備日)
- 22日(金) 議案審議
- 27日(水) 会期末

※ 傍聴席は25席

〔表紙〕  
笠置中学校体育大会  
スローガン「誰かの  
かげで立っている」

②令和5年度補正予算 ④令和4年度決算認定

⑥僻地計画変更ほか

⑧一部事務組合

⑩一般質問・廣尾

⑫一般質問・梅本

⑭一般質問・鈴木

⑯村北南